

Canon

EOS-1D

Mark IV



canon.jp/eos-d



Data : EOS-1D Mark IV, EF200mm F2L IS USM, 1/1600 sec., F4, ISO100, WB:オート, ピクチャースタイル:スタンダード

すべては、限界を超えるために。全身進化 EOS-1D Mark IV

- ◎約1610万画素CMOSセンサー(APS-Hサイズ)+デュアルDIGIC 4
- ◎常用ISO感度100-12800 拡張102400まで
- ◎高精度・新開発45点AFセンサー+AIサーボAF II
- ◎最高約10コマ/秒の高速連写、約121枚[※]の連続撮影※JPEG(ラージ)
- ◎フルHD動画撮影機能「EOSムービー」、60pに対応したHD/SD動画撮影
- ◎高精細・広視野角 3.0型クリアビュー液晶 II
- ◎高信頼性マグネシウム合金製・防塵防滴構造ボディ

※キヤノン試験基準16GB UDMA Mode6対応CFカード使用時

EOS-1D Mark IV : オープン価格 商品コード:3822B001/JANコード:4960999 660066
EF50mm F1.4 USM : ¥55,500(ケース・フード付き) 希望小売価格(税別) 商品コード:2515A002/JANコード:4960999 213644
※オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。※価格には消費税が含まれておりませんので、ご購入の際、消費税額をお支払いください。



瞬間のドラマを彩る、リアリティあふれる映像美。

空気感まで描写する。有効約1610万画素CMOSセンサー

さらなる分解能と低ノイズ、広ダイナミックレンジを求め、撮像素子を新開発しました。有効約1610万画素、27.9×18.6mm(APS-Hサイズ)の大型単板CMOSセンサー。大口径EFレンズの卓越した光学性能を余すことなく引き出し、決定的瞬間をディテールまで鮮明に捉えます。また、より大胆なトリミングや大判プリントも可能です。8チャンネル高速読み出しに対応。センサーから出力された信号は階調表現に優れた14bit(16384階調)でA/D変換後、映像エンジンへと送られます。



※実撮影画角はレンズ表記焦点距離の約1.3倍。

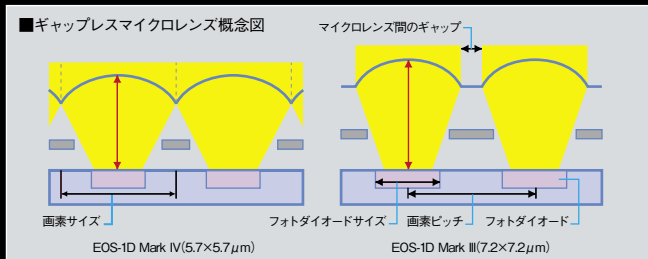
撮影領域を広げる広ISO感度。常用ISO感度100~12800、拡張102400まで

設定可能なISO感度が広がるほど、対応できるシーンや露出設定の自由も拡大します。EOS-1D Mark IVの常用ISO感度は100~12800(推奨露光指数)。EOS-1D Mark IIIに比べ約2段の感度アップを果たしました。暗いシーンでもより高速でシャッターを切れ、動きの速い被写体の撮影に有利です。また、ストロボ無しや手持ちで撮影できる領域が拡大するほか、従来は撮影不可能だった低輝度なシーンにも対応でき、写真表現の可能性が広がります。さらに、L:50、最高でH3:102400までの感度拡張も可能です。



ISO12800

EOS-1D Mark IVのCMOSセンサーは、さらに進化した微細化プロセスを導入。フォトダイオード構造の最適化、ギャップレスマイクロレンズの採用、カラーフィルターの透過率の向上、フォトダイオードからマイクロレンズまでの距離の短縮などにより集光効率を高め、S/N比と感度を向上。映像エンジンDIGIC 4の卓越したノイズ処理機能と合わせ、撮像素子と映像エンジンの両面から高感度を達成しています。



■感度拡張(L:50、H1:25600、H2:51200、H3:102400) ※C.Fn I-3

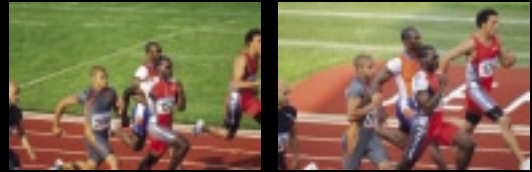
ISO感度の制御範囲を設定することで、LおよびH1~3が任意設定できるようになります。ISO102400では、ほとんど視界がきかない暗い状況でも被写体の様子を捉えられ、これまで不可能だった夜間の野生動物の観察・記録といった用途にも対応することが可能です。一方、写真表現の自由度を確保するためには、低感度側も犠牲にできません。新開発CMOSセンサーはフォトダイオード構造の最適化により、高感度と低感度を両立。明るいシーンでも、ISO50への拡張により低速シャッターを利用できます。

■ISOオート ※初期設定

EOS-1シリーズとして初めてISOオート機能を搭載しました。任意設定・変更の手間を省き、より快適、より機動的に撮影が行えます。自動制御範囲はISO100~12800。また制御範囲の制限(C.Fn I-3)も可能です。

明るい状況でも低ISO感度になるのを制限し、高速シャッター速度を確保したいとき。あるいは画質への要求から高ISO感度側を制限したいときなどに有効です。

なお、マニュアル露出時は設定Tv/Av値に対して標準露出になるよう、ISO感度側を自動制御。シーンの明るさに関わらず、意図した動感と被写界深度で写真表現が可能となります。



オートISO(ISO160), 1/2000sec, F2.8 オートISO(ISO250), 1/2000sec, F2.8
シーンの明るさが変化(日向→日陰)しても同Tv/Av値のまま標準露出を確保。

充実の画像処理技術が生む、卓越した高画質

キヤノンが開発してきた、さまざまな画像処理機能を搭載。DIGIC 4の優れた処理能力を背景に、初期設定で「高感度撮影時のノイズ低減」「オートライティング最適マイザ」「レンズ周辺光量補正」などを行うことで、総合的に画質を向上させています。

■ノイズ低減機能 ※C.Fn II-1 ※C.Fn II-2(初期設定)

長秒時露光のノイズ低減(C.Fn II-1)を設定可能。また、初期設定で高感度撮影時のノイズ低減(C.Fn II-2)を行うほか、その効果を[標準/弱め/強め/しない]から選べます。

※C.Fn II-2によるノイズ低減処理は、すべてのISO感度で行われます。
※C.Fn II-2[2:強め]のみ、連続撮影可能枚数が大幅に減少します。

■高輝度側・階調優先 ※C.Fn II-3

標準露出(18%グレー)から高輝度限界までの範囲を約1段分拡張。高輝度部の白飛びを防ぎ、階調をよりデリケートに再現します。

機能有効時は、ファインダー内と表示パネルに「D+」が表示されます。
※ISO感度の制御範囲の下限値がISO200からとなります。

■オートライティング最適マイザ ※初期設定

主被写体と背景の明るさのバランスや、コントラストを自動補正する機能です。EOS-1D Mark IVでは、すべての画像サイズと露出モードで機能。

効果は[標準/弱め/強め/しない]から選択できます(C.Fn II-4)。

※マニュアル露出時は、設定露出値を基準とし、それより暗い部分を明るく補正します。
※効果を[強め]にした場合、明るく補正された部分のノイズが多くなる場合があります。

■レンズ周辺光量補正 ※初期設定

使用レンズや絞り値、被写体距離、ISO感度などに応じて周辺光量低下を適切に補正します。29本のEFレンズの補正用データを登録済み。

EOS Utilityで補正用データの追加(最大40本まで登録可能)・削除も可能です。

■ピクチャースタイル

スタンダード/風景/ポートレート/モノクロの4種類については、従来の基本的な画像特性を継承しつつもシャープネスを効かせ、スタンダードはさらにコントラストも上げて画像調整なしで使用できるようチューニング。大判プリントを必要としない場合や、画像を即時使用したい報道分野のプロの要求に応えました。なお、ニュートラル/忠実設定はEOS-1D Mark IIIと同様の「素材性重視」の画像特性を引き継いでいます。

画像の用途に柔軟対応。3サイズに拡充したRAW

高画素化に伴い、従来のRAW/S-RAW(Small RAW)に加え、新たにM-RAW(Middle RAW)を用意しました。これにより画像の使用サイズや用途に合わせた、柔軟なRAW画像記録が可能です。3種類のRAW画像サイズは、すべてJPEGとの同時記録が可能。なお、JPEG画像の圧縮率は、これまで通り10段階で設定することができます。

様々な撮影状況を乗り超える、瞬発力と安定性。



Data : EOS-1D Mark IV, EF300mm F2.8L IS USM, 1/640 sec., F2.8, ISO3200, WB:オート, ピクチャースタイル:スタンダード

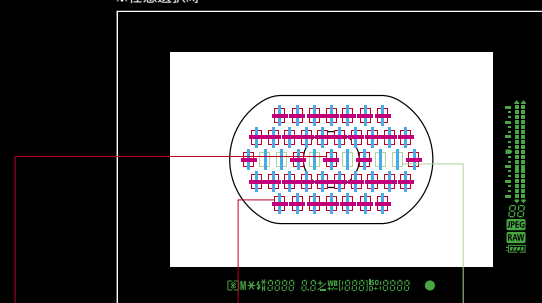
人間の眼に近づく。39点クロス測距の新45点エリアAF

被写体を瞬時に精度よく捉える。キヤノンは人間の眼を理想とし、45点エリアAFにおける被写体捕捉の確実性、信頼性、精度を妥協なく追求しました。クロス測距点は

■AFセンサー配置図

※任意選択時

- :F2.8対応センサー(中央測距点はF4対応)
- :F5.6対応センサー(中央測距点はF8対応)



■ 中央(クロス)AFフレーム
F2.8~F4光束対応縦線検出、F5.6光束対応横線検出によるクロスセンサーです。F4より明るいすべてのEFレンズで高精度クロス測距が行えます。また開放F8のレンズ(エクステンダー装着時を含む)でも横線検出AFが可能です。

■ クロスAFフレーム
F2.8光束対応縦線検出、F5.6光束対応横線検出を組み合わせたクロスセンサーです。なお、新エリアAFシステムでは、開放F4となる一部のEFレンズ[※]でもクロス測距を可能としています。

■ AFフレーム
F5.6光束対応横線検出のみ対応。それ以外は、任意選択できるなどクロス測距点と同様に機能します。

※39点のAFフレームでクロス測距可能な開放F4レンズ
EF17-40mm F4L USM, EF24-105mm F4L IS USM, EF70-200mm F2.8L IS USM + Extender EF1.4×II, EF200mm F2L IS USM + Extender EF2×II, EF300mm F2.8L IS USM + Extender EF1.4×II, EF400mm F2.8L IS USM + Extender EF1.4×II

39点。すべてF2.8+F5.6光束対応ラインセンサーの組み合わせで、被写体位置の検出と高い測距精度を両立。また、45点のAFフレームを任意選択できるようにするなど、使いやすさも大幅に向上させています。

※39点でクロス測距できるのはAFフレーム任意選択時のみ。自動選択時は、19点でのクロス測距となります。

■検出能力と精度の追求。新開発の高精度エリアAFセンサー

中央1段のF2.8光束対応ラインセンサーは、ライン幅の工夫により低コントラストの検出精度を強化。中央測距点は基線長にゆとりを持たせた大デフォーカス(大ボケ)対応です。さらに中央測距点に隣接する上2点、下2点はF5.6光束対応ラインセンサーを2ライン化。被写体検出能力と精度を高めています。



AFセンサー

安定性と応答性の高度な両立。新AIサーボAF II

障害物を検出したときや、被写体がAFフレームから外れたとき。それでも安定性と測距精度の高いAIサーボAFを実現するため、測距結果の信頼性をチェックする、新しいアルゴリズムを開発しました。プロの実撮影環境で得たデータに基づき、誤差が疑われる測距結果を的確に判断。直前までの連続性や次に連続性が得られる測距結果にもとづいて、安定した予測制御とレンズ駆動を行います。

プロの要望に応え、進化したAFカスタマイズ

キヤノンでは、一般的な撮影状況において最も撮影の確実性が高く、かつ使いやすくなるよう、カメラの初期設定を定めています。しかし、特殊な撮影意図や例外的な状況にも対応を図るため、カスタム機能を用意。EOS-1D Mark IVでは、さらなる機能の向上を目的とし、AF関連カスタム機能に項目の新設、内容の充実を図りました。

※項目や内容の選択によっては、カメラ本来の汎用性や安定性に影響を与えるものもあります。

■スポットAF ※C.Fn III-6

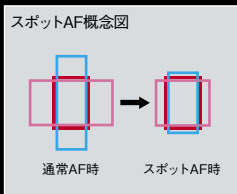
超望遠レンズに備えられたAFストップボタンを押すと、測距視野が約1/2に狭まり、ピンポイントのAFが可能になります。

たとえばモータースポーツなら、選手のヘルメットと眼で遠近競合が生じるケースを回避。スポットAF時はAFフレームが明るく点滅します。

※ピンがずれると、レンズによるサーチ駆動の頻度が高くなる可能性があります。

※動体に対しては、AFフレームを厳密に被写体に合わせ続けるため、より高度なスキルが必要となります。

※AFストップボタンを備えたEFレンズでのみ使用可能です。



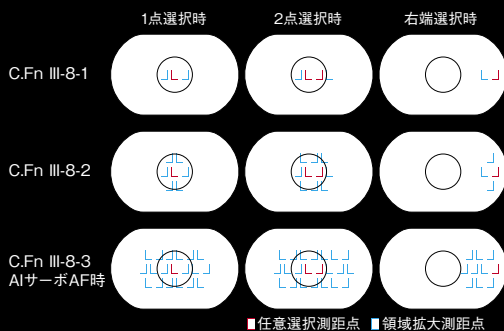
■AFフレーム領域拡大 ※C.Fn III-8

従来の[1:左右1領域拡大][2:周囲1領域拡大]に加え、[3:45点全領域を利用]を用意。

AIサーボAF設定時、任意選択AFフレームに隣接する最大18点が拡大領域となり、被写体を追尾して測距点、および拡大領域も移行します。

ワンショットAF設定時は、任意選択AFフレームから隣接する6点、18点、44点へと段階的に領域を拡大し、被写体の近くでピントを検出します。

※C.Fn III-8-3設定時、C.Fn III-4:AIサーボ時の測距点選択特性の設定に関わらず測距点の連続性を優先します。このとき被写体追従感度は、C.Fn III-2の設定に準拠します。



■AFフレーム数 ※C.Fn III-10

任意選択できるAFフレームを45点から19点、11点、9点(内側)、9点(外側)に制限。

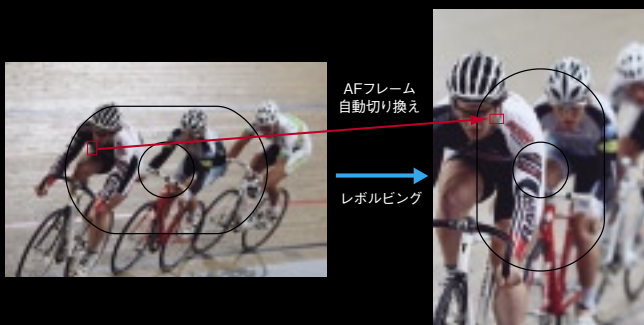
選択機動性を高めたいときに効果的です。AFフレームの選択は電子ダイヤルのほか、マルチコントローラーを使った直感的な操作も可能です。

なお、AFフレーム自動選択時は、C.Fn III-10の設定に関わらず45点で測距を行います。

■AFフレーム登録 ※C.Fn III-16

横位置、縦位置(グリップ上/グリップ下)、それぞれにAFフレームを選択、設定できます。

カメラの姿勢を変えると、瞬時に設定したAFフレームへと自動的に切り換わります。



光の自在な演出。熟成を重ねた露出制御

EOS-1D Mark IIIの測光モードと撮影モードを継承。安定して標準露出が得られるアルゴリズムを採用。また、マニュアル撮影時にISOオートを設定した場合は、設定したTv/Av値に対して標準露出になるよう、ISO感度側を自動制御することが可能です。

■AEマイクロアジャストメント ※C.Fn I-16

EOS-1D Mark IVは、標準露出の基準を微調整できるAEマイクロアジャストメントを搭載。頻繁な露出補正や画像調整のプロセスを省けます。調整範囲は1/8段ステップ、±1段。

■FEマイクロアジャストメント ※C.Fn I-17

ストロボ撮影における調光制御の基準を1/8段ステップ、±1段で微調整。適正露出の感じ方から生じるストロボ調光補正の手間を省けます。

高画質と高レスポンスを両立させる、デュアルDIGIC 4

高精細で自然な画像処理を、高速で行う映像エンジンDIGIC 4。それを2つ搭載する、デュアルDIGIC 4を採用しています。デジタルフロントエンドICも2つ備え、デュアルDIGIC 4と並列処理回路を構築。約16Mの高精細・14bitの広階調データを超高速処理し、高画質と約10コマ/秒の連続撮影能力を両立しています。



瞬間を逃さない、最高約10コマ/秒の高速ドライブ

EOS-1D Mark IIIと比べて約1.6倍の画素数を持ち、高画質化を図りながらも、すべての記録画質タイプで最高約10コマ/秒の連続撮影速度を發揮(ワンショットAF/AIサーボAFとも)。肉眼でも捉えきれない被写体の瞬間の姿を、鮮やかに切り取ることができます。

■最高約121枚*の連続撮影可能枚数

連続撮影可能枚数はJPEGラージで約121(85)枚、RAWで約28(26)枚、RAW+JPEGラージで約20(20)枚。画像処理速度の向上、高速転送DDR2 SDRAMのバッファメモリー、記録メディアへの高速データ書き込みなどにより、ストレスのない連続撮影を実現しました。

※キヤノン試験基準16GB UDMA Mode6対応CFカード使用時、()内の数値は、キヤノン試験基準4GBCFカード使用時の枚数。JPEG画質:8、ISO100、ピクチャースタイル:スタンダード設定時(被写体、CFカードの銘柄、ISO感度、ピクチャースタイル、カスタム機能などの設定により異なります)



最上位規格のCFカードが使用可能。UDMA Mode6対応

UDMA対応CFカードへの書き込み速度が、EOS-1D Mark IIIよりも高速化。高速転送が可能なUDMA Mode6にも対応。今後の普及が予想される高速UDMA対応CFカードが使用でき、より高いパフォーマンスを發揮できます。

映像表現の領域と可能性を、さらに拡大するために。



使いやすさを高めた、先進のライブビュー機能

クローズアップ撮影や風景撮影、スタジオ撮影などに便利なライブビュー機能を搭載。ユーザーインターフェースの刷新やAFの搭載などにより、撮影の効率と快適性を大幅に向上させました。露出制御はCMOSセンサーによるリアルタイム評価測光。任意設定できるISO感度およびISOオートの制御範囲、ピクチャースタイルをはじめとする画像処理機能は、ファインダー撮影に準じます。

■機能設定画面

ライブビュー表示中でも、AF/ドライブモード設定、ISO感度ボタンなどを押すと、対応する画面が表示できるようになりました。設定変更のたびにライブビュー表示を中断しなくてよいため、設定がスムーズです。同様にメニュー表示や画像再生も可能に。設定、再生を終えると、自動的にライブビュー表示に復帰します。



■グリッド表示

縦横2本のグリッド表示(9分割)に加え、新たに縦5本、横3本のグリッド2(24分割)も採用。3分割法の構図優先ならグリッド1、水平・垂直の目安を重視するならグリッド2といった使い分けが可能です。

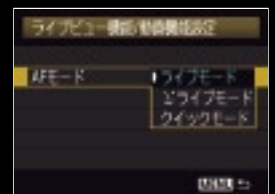


被写体に合わせて選べる、3つのAFモード

3種類のAFモードの搭載。被写体によって使い分けることで、ライブビュー撮影時のピント合わせを効率化できます。EOS-1D Mark IVではAF-ONボタンに加え、シャッターボタン半押しでもAFがスタート。またライブモード、クイックモード時は映像を5倍/10倍に拡大し、マニュアルでピントを合わせることも可能です。

■ライブモード ※初期設定

CMOSセンサーによるコントラスト検出方式です。マルチコントローラーを使い、画面の任意の位置にAFフレームを移動。そのAFフレームで測距を行います。構図を決めて撮影する商品撮影やクローズアップ撮影、風景撮影などに適します。



■顔優先ライブモード

DIGIC 4が顔を自動的に検出、AFフレームを設定。コントラストAFでピント合わせが行えます。複数の顔を検出した場合は、画面中央寄り、大きい顔を主被写体として選択。マルチコントローラーで別の顔を選ぶことも可能です。ポートレートや記念撮影に役立ちます。なお、AF処理の最適化、レンズ駆動シーケンスの改善などにより、合焦速度を速めています。

■クイックモード

AFセンサーによる位相差AF、ワンショット撮影です。AFフレームは任意選択、自動選択から選べます。高速なAF制御により、動体の撮影にも対応が可能です。なお、AF動作中はライブビュー表示が一時中断します。

新しい視覚体験。フルHD動画撮影機能EOSムービー **EOS MOVIE**

大型CMOSセンサーがもたらす高画質な映像と、高感度撮影。超広角から超望遠、さらにはフィッシュアイやアオリ機構を備えた特殊レンズ。EOSムービーなら、これまで眼にしたことがなかった斬新な動画を撮影できます。EOS-1D Mark IVは、報道分野のフォトグラファーはもちろん、動画カメラマンや映像作家の実撮影環境に対応し、機能と仕様を充実。柔軟でクリエイティブな撮影を可能にしました。



多彩な視覚表現(例:超望遠) 高感度撮影への対応 大型撮像素子が生むボケ味

■動画記録サイズ／フレームレート

動画記録サイズはフルHD(1920×1080)、HD(1280×720)、SD(640×480)を用意。映像作品の素材にはフルHD、放送用にはHD、ストリーミング配信用にはSDというように、用途に最適な画質が選べます。フレームレートはビデオ出力設定に応じて設定が可能。NTSC方式、PAL方式、映画用のそれぞれのレートに最適化しています。また、記録サイズがHD/SDの場合は60fpsを設定することが可能。動きの速い被写体の滑らかな再生、高速パンニング時に気になる像の歪みの低減にも効果的です。

■動画記録サイズ／フレームレート

動画記録サイズ[画素]	フレームレート[fps]		撮影可能合計時間 4GBカード	ファイルサイズ (ビットレート)
	表記	実際		
1920 × 1080(Full HD)	30	29.97	約12分	約330MB/分
	25	25		
	24	23.976		
1280 × 720(HD)	60	59.94	約12分	約330MB/分
	50	50		
	60	59.94		
640 × 480(SD)	60	59.94	約24分	約165MB/分
	50	50		

※動画撮影開始からのファイルサイズが4GBに達すると動画撮影が自動的に終了します。

■動画記録形式

映像圧縮方式はMPEG-4 AVC、可変(平均)ビットレート方式、ファイル形式はMOVです。ビデオレンジはフルレンジ(0~255)で記録されます。MOVは映像制作・動画編集の現場で普及しているMac OSとの親和性が高く、かつWindows環境へのコンバージョンも可能。動画ファイルの用途が広がります。

■動画撮影時の画作り

ピクチャスタイルを適用できます。また、ホワイトバランス調整が可能なほか、ファインダー撮影用の設定に準じてオートライティングオブティマイズ、周辺光量補正、高輝度側・階調優先が機能。高画質な動画を記録することが可能です。
※[高感度撮影時のノイズ低減]は適用されません。



■音声記録

内蔵マイクでモノラル録音が可能。また、外部マイク入力端子φ3.5mmを装備(プラグインパワー対応)。ステレオマイク接続時はステレオ録音が可能です。録音レベルは自動調整で、音声記録形式はリニア(非圧縮)PCM。サンプリング周波数は48KHz、ビット数はL/Rともに16bitです。メニュー画面で録音の有無を選択できます。
※内蔵マイクによる録音時は動作音などが記録されることがあります。

マニュアル設定が可能。動画撮影時の露出制御

EOSムービーの測光方式は、動画の露出の安定性に優れた、CMOSセンサーによる中央部重点平均測光です。AFモードを顔優先ライブモードにしたときは、顔に合わせた評価測光となります。露出設定は、動画専用プログラムAE。さらにEOS-1D Mark IVでは、映像クリエイターの要望が多いマニュアル露出撮影も可能となりました。

■自動露出撮影

シャッター速度(信号蓄積時間)とISO感度の制御により、明るさの変化に対応。カメラまかせで最適な明るさを確保できます。ISO感度の制御範囲はISO100~12800*、感度拡張時はH1~3まで自動制御(Lへの拡張は不可)。なお、C.Fn I-3で制御範囲をISO100~12800*より狭めても、制御範囲は制限されません。標準露出の確保を優先します。
※高輝度側・階調優先時[する]時はISO200~12800

■マニュアル露出撮影

絞り数値とシャッター速度は任意で設定でき、絞りを開放にして被写界深度を極端に浅くするなど、絞り優先と同じ撮影スタイル・表現手法が動画撮影にも展開できます。ISO感度の任意設定も可能。感度拡張時、H1~3も設定(Lへの拡張は不可)できるほか、C.Fn I-3で制御範囲をISO100~12800*より狭めた場合、任意設定範囲も制限されます。一方、ISOオートを使用すればシーンの明るさが変化しても標準露出を確保することが可能です。この場合、C.Fn I-3の設定に関わらず、ISO感度の制御範囲はISO100~12800*となります。
※高輝度側・階調優先時[する]時はISO200~12800

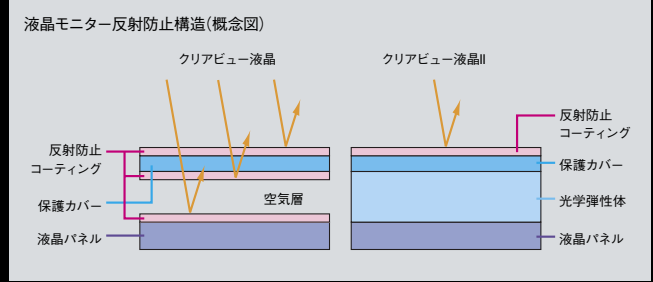
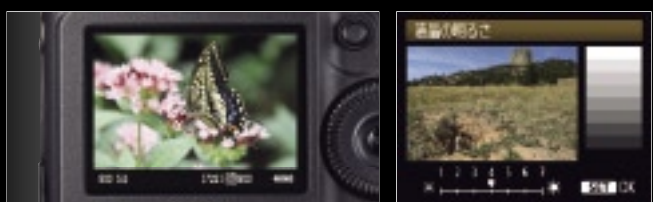


瞬間への対応力。動画撮影中の静止画撮影

動画撮影中でも、シャッターボタンを押すと静止画を撮影できます。静止画撮影と同じ画像サイズ(RAW+JPEGを含む)で記録でき、一台の機材で用途の異なる映像に対応が可能。このとき、動画撮影は約1秒(1枚撮影時)中断、静止画で補間されます。なお、自動露出撮影時は静止画の露出制御もオートとなり、マニュアル露出撮影時は動画用に設定したISO感度、Tv/Av値が静止画にも適用されます。静止画と動画は別ファイルとして記録メディアに保存されます。

より見やすく、より使いやすく。3.0型クリアビュー液晶II

sRGBに迫る広い色再現領域。シビアにピントチェックできる解像度。カスレ傷がつきにくい表面強度。EOS-1D Mark IVは、92万ドット(VGA)の高精細3.0型クリアビュー液晶IIを搭載しました。液晶パネルと強化ガラス製保護カバーの間に光学弾性体を充填することで、内部反射を大幅に低減。さらに保護カバーの表面に反射防止コーティングを施すことにより、外光の下でも優れた視認性を確保しています。視野角は160°。なお、画像再生中に照明ボタンを押すと[液晶の明るさ]画面が表示され、すばやく輝度を調整できます。



操作性と信頼性の追求に、終わりがあってはいけない。

多様な撮影スタイルへの対応。拡充したカスタム機能

新機能の搭載や機能向上に伴い、カスタム機能についてもきめ細かな改良を施しています。カスタム機能の各項目は、撮影者にとって使い心地が最も自然になるようカスタマイズするものと、カメラの機能を特殊な撮影スタイルや例外的な被写体に特化させるものに大別できます。特に後者の場合、必ずテスト撮影を行い、カメラの挙動を確認しつつ適切なセッティングを探るのが、使いこなしのポイントです。

■C.Fn I [露出]の主な新設項目・内容変更

ISO感度、シャッター速度、絞り数値の制御範囲を拡大。より柔軟な設定を可能にしています。

- C.Fn I-3: ISO感度の制御範囲の設定 →P.02
- C.Fn I-12: シャッター速度の制御範囲の設定
高速側: 1/8000~15 秒、低速側: 30~1/4000 秒に変更。
- C.Fn I-15: AVモード時のストロボ同調速度
[1: 1/300 - 1/60 秒自動]を追加。
※ハイスピードシンクロ不可
- C.Fn I-16: AEマイクログアジャストメント **New** →P.04
- C.Fn I-17: FEマイクログアジャストメント **New** →P.04



C.Fn I-16



C.Fn I-17

■C.Fn II [画像・調光・表示]の主な新設項目・内容変更

高画質化と画像処理能力の向上に伴い、主要な機能が初期設定で有効になるよう仕様を変更しています。また、一部の画像処理機能については、カスタム機能で効果をきめ細かく選択できるよう設定内容を変更しています。

- C.Fn II-2: 高感度撮影時のノイズ低減 →P.02
- C.Fn II-4: オートライティング最適化 **New** →P.02
- C.Fn II-10: 撮影時のINFO. ボタン
初期設定を[0: 撮影機能の設定状態を表示]に変更。



C.Fn II-4

■C.Fn III [AF・ドライブ]の主な新設項目・内容変更

新AFシステムの搭載に伴い、項目と内容を変更しました。

多機能・高性能なAFを使いこなし、より多様な被写体とシーン、撮影スタイルにフレキシブルに対応することができます。

- C.Fn III-3: AIサーボ1コマ目/2コマ目以降動作
[3: レリーズ優先/ 被写体追従優先]を追加。
1枚目は、被写体に対するピント合わせよりもレリーズを優先。
連続撮影中(2枚目以降)は、被写体へのピント追従を優先した撮影となります。
- C.Fn III-6: レンズAFストップボタンの機能 →P.04
- C.Fn III-8: 任意選択時のAFフレーム領域拡大 →P.04
- C.Fn III-9: 測光中のマルチコントローラー **New** →P.04
※測光タイマー作動中、マルチコントローラーによるAFフレーム選択を許可するかどうかの設定。
- C.Fn III-10: 任意選択可能なAFフレーム →P.04
- C.Fn III-11: 登録AFフレームへの切り換え
[2: <※>ボタンを押している間のみ]を追加。
- C.Fn III-15: AF 補助光の投光
[1: 赤外光方式の補助光のみ投光]を追加。
270EXタイプのストロボ間欠発光式AF補助光を投光したくないときに設定。
- C.Fn III-16: 縦位置/横位置AFフレームの設定 **New** →P.04



C.Fn III-16

■C.Fn IV [操作・その他]の主な新設項目・内容変更

EOSムービーのクイックスタート機能を搭載するほか、機能名称を整理するなど、より確実な設定と快適な操作ができるようにしました。

- C.Fn IV-9: 再生/再生/再生 ボタンの機能
[2: 音声メモ再生(長押しで記録)]を追加。
- C.Fn IV-11: 動画撮影の開始 **New**
[1: (FEL) ボタンでクイックスタート]に設定すると、撮影準備状態でFELボタンを押すだけで、即座に動画撮影を行うことができます。
※[ライブビュー機能/動画機能設定]画面で、動画撮影ができる設定になっている場合。

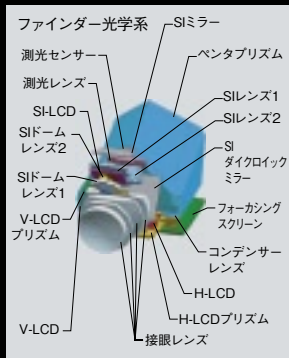
確実、かつ快適な操作を可能にする、熟成の操作部

プロの道具としての完成度をさらに高めるため、EOS-1D Mark IIIに比べて、一つひとつのボタンの形状や押し圧などをきめ細かくチューニングしました。ファインダーを覗いたまま操作を行うときや、手袋をしたまま撮影する場合でも、押しやすさとクリック感がより明快です。



狙った一点を見つめやすい、高倍率ファインダー

視野が広く大きい、倍率約0.76倍(50mmレンズ・∞ \rightarrow 1m⁻¹)、視野角約28.3°の高倍率ファインダーを継承。厳密なピント合わせに有利で、かつ眼が疲れにくく、長時間の撮影も快適です。視野率約100%、アイポイント約20mm。視度調整機構(-3~+1m⁻¹(dpt))を搭載。なお、フォーカシングスクリーンはピントの山の見やすさと明るさを両立させた、フォーカシングスクリーンEc-C IVを標準装備しています。

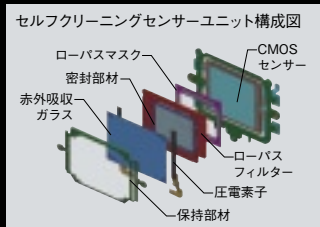


進化したEOS Integrated Cleaning System

ゴミの発生と撮像素子部への付着を抑制し、除去し、目立たなくする。それが総合的なゴミ対策、EOS Integrated Cleaning Systemです。EOS-1D Mark IVは、セルフクリーニングセンサーユニットのコーティングを見直し、より効果的なゴミ除去を実現。なお、万が一ゴミが残った場合でも、ゴミの位置情報(ダストデリートデータ)に基づき、付属ソフトウェアDigital Photo Professionalでゴミ消し処理が行えます。

■セルフクリーニングセンサーユニット

撮像素子部の最前面に配置されている、赤外吸収ガラス。その表面にフッ素コーティングを施しました。フッ素の特徴である優れた撥水性・撥油性により、除去しにくかった粘着性のあるゴミ、湿気を含んだゴミを振り落とすことができます。セルフクリーニングセンサーユニットのゴミ除去能力を大きく高めています。

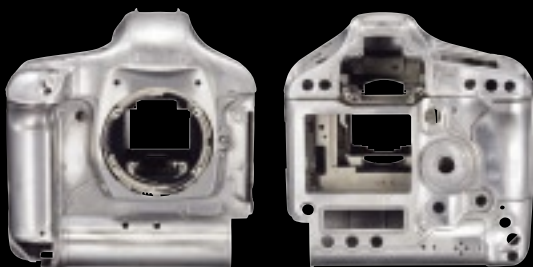


過酷な撮影環境にも適応する、堅牢性と耐候性

厳しいフィールドでハードに使用されても問題なく作動することは、プロ機材にとって使命です。キヤノンは本体の耐久性の向上、防塵・防滴化を推進。そのノウハウをレンズ、スピードライト、さらにはシステムアクセサリへと展開。システム全体で耐久性・耐候性・信頼性を高め、撮影の確実性の確保に貢献しています。

■マグネシウム合金製の外装・内部構造

軽量かつ高剛性、優れた放熱性と電磁シールド効果。マグネシウム合金は、デジタルカメラのボディに求められるさまざまな要求を高度に満たす、理想的な素材です。EOS-1D Mark IVは、外装である上・前・後カバー、メモリーカードスロットカバー、さらに内部構造となる本体とミラーボックスもマグネシウム合金で成形。ハードな使い込みやショックに耐える、高強度・高耐久ボディを実現しています。



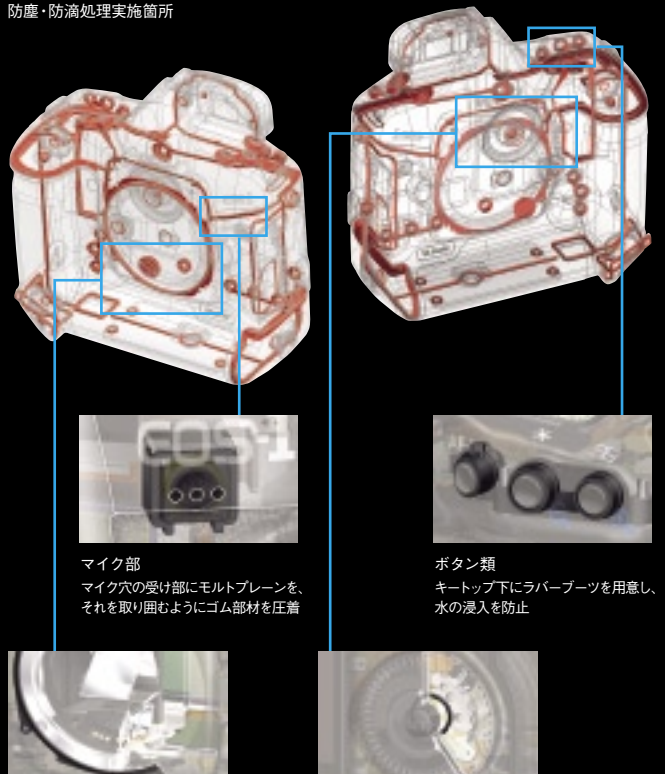
■計76カ所の防塵・防滴処理

操作部材と外装カバー合わせ部に、入念な防塵・防滴処置を施しました。雨滴やホコリの侵入を防ぎ、内部のデジタル回路とメカニカル機構を保護。悪条件の中でも正しく動作し、プロが求める高精度を発揮。高い信頼性が、決定的瞬間の待つ雨や砂塵に踏み込む、フォトグラファーの意欲に応えます。

■システム一体の防塵・防滴化

一眼レフはシステムカメラです。いかにカメラの防塵・防滴性能が高くても、レンズやストロボの耐候性が劣れば意味がありません。キヤノンはプロの使用頻度が高いEFレンズをはじめ、スピードライト580EX II、さらにはワイヤレスファイルトランスミッターWFT-E2 II Bにも防塵・防滴構造を採用。EOS-1D Mark IVに装着時、雨滴や粉塵をシャットアウトする高気密システムを完成させます。

防塵・防滴処理実施箇所



約30万ショットの酷使を想定した、高耐久性

約30万回の高耐久性と高速・高精度な動作を誇る、自社開発のロータリーマグネット式シャッターユニットを搭載。さらにメカニカル機構や電気/光学システム、操作部材などについても、30万回のレリーズに耐えうる性能を備えています。

■各部名称



- 1 シャッターボタン
- 2 メイン電子ダイヤル
- 3 FEロック/マルチスポット測光/動画撮影ボタン
- 4 アクセサリーシュー
- 5 撮影モード選択ボタン
- 6 AFモード選択/ドライブモード選択ボタン
- 7 AEB設定ボタン
- 8 測光モード選択/ストロボ調光補正ボタン
- 9 ストラップ取り付け部
- 10 動画撮影用マイク
- 11 ワイヤレスファイルトランスミッター取り付け穴
- 12 シンク口端子
- 13 レンズロック解除ボタン
- 14 リモコン端子(N3タイプ)
- 15 外部マイク入力端子
- 16 拡張システム端子
- 17 映像/音声出力/デジタル端子
- 18 バッテリー着脱つまみ
- 19 バッテリー
- 20 縦位置シャッターボタン
- 21 縦位置メイン電子ダイヤル
- 22 絞り込みボタン
- 23 グリップ
- 24 セルフタイマーランプ
- 25 メニューボタン
- 26 インフォ/トリミング枠縦横切り換えボタン
- 27 視度調整つまみ
- 28 アイカップ
- 29 ファインダー接眼部
- 30 シンク口接点
- 31 アイピースシャッターレバー
- 32 マルチコントローラー
- 33 表示パネル照明ボタン
- 34 露出補正/手動絞り数値設定ボタン
- 35 上面表示パネル
- 36 ISO感度設定ボタン
- 37 ストラップ取り付け部
- 38 AFフレーム選択/拡大ボタン
- 39 AELロック/縮小ボタン
- 40 AFスタートボタン
- 41 設定/ライブビュー撮影ボタン
- 42 サブ電子ダイヤル
- 43 カードスロットカバー
- 44 カードスロットカバー開放つまみ
- 45 アクセスランプ
- 46 縦位置FEロック/マルチスポット測光/動画撮影ボタン
- 47 縦位置メイン電子ダイヤル
- 48 縦位置操作ON/OFFスイッチ
- 49 縦位置AEロック/縮小ボタン
- 50 縦位置AFフレーム選択/拡大ボタン
- 51 縦位置AFスタートボタン
- 52 スピーカー
- 53 電源/サブ電子ダイヤルスイッチ
- 54 音声メモ記録用マイク
- 55 ピクチャースタイル選択/プロテクト/音声メモボタン
- 56 ファンクションボタン
- 57 消去ボタン
- 58 再生ボタン
- 59 背面表示パネル
- 60 液晶モニター

「EOS-1D Mark IV」商品構成



- 1 EOS-1D Mark IV 本体
- 2 バッテリーパック LP-E4
- 3 バッテリーチャージャー LC-E4
- 4 ケーブルプロテクター
- 5 インターフェースケーブル IFC-200U
- 6 ステレオAVケーブル AVC-DC400ST
- 7 ワイドストラップ L6
- 8 EOS DIGITAL Solution Disk
- 9 ソフトウェア使用説明書CD-ROM

■付属ソフトウェア

- RAW閲覧/編集ソフト「Digital Photo Professional」(Windows/Macintosh)
 - 画像閲覧/編集ソフト「ZoomBrowser EX」(Windows)
 - 画像閲覧/編集ソフト「ImageBrowser」(Macintosh)
 - カメラ用通信ソフト「EOS Utility」(Windows/Macintosh)
 - ピクチャースタイルファイル作成ソフト「Picture Style Editor」(Windows/Macintosh)
 - JPEG画像合成ソフト「PhotoStitch」(Windows/Macintosh)
 - カードリーダー用画像取り込みソフト「Memory Card Utility」(Windows/Macintosh)
- ※PC動作環境は、キヤノンホームページをご覧ください。

■表示パネル

シャッター速度
バルブ (bulb)
バルブ露光時間 (分:秒)
FEロック (FEL)
データ処理中 (buSY)
エラー表示 (Err)
センサークリーニング (CLn)

絞り数値
AEBステップ量
ダストデリートデータ取得 (--)

AFフレーム選択モード
([] AF, SEL []], SEL AF)
記録メディア表示 (Card*)
AFフレーム登録
([] HP, SEL []], SEL HP)

撮影可能枚数
セルフタイマー作動表示
バルブ露光時間 (時間)
記録メディアフル表示 (Full)
エラーコード
画像記録中の残り枚数

AFモード
ONE SHOT ワンショットAF
AI SERVO AIサーボAF
露出段数目盛

ISO感度
ダストデリートデータ取得 (----)

撮影モード
P : プログラムAE
Av : 絞り優先AE
M : マニュアル露出
Tv : シャッター優先AE

ISO ISO表示

D+ 高輝度側・階調優先

測光モード
[] 評価測光
[] 部分測光
[] スポット測光
[] 中央部重点
[] 平均測光

電池チェック

[] ストラボ調光補正

[] AEB

[] ミラールアップ

露出レベル表示
露出補正量
AEBレベル
ストロボ調光補正量

ドライブモード
[] 1枚撮影
[] 高速連続撮影
[] 低速連続撮影
[]¹⁰ セルフタイマー10秒
[]² セルフタイマー2秒
[] S サイレント1枚撮影

背面表示パネル

外部メディア接続表示
外部メディア選択マーク

SDメモリーカード装填表示
SDカード選択マーク

CFカード装填表示
CFカード選択マーク

ホワイトバランス
AWB オート
太陽光
日陰
くもり
白熱電球
白色蛍光灯
ストロボ
マニュアル
色温度

WB+ ホワイトバランス補正
B/W モノクロ撮影

画像サイズ
L ラージ
M1 ミドル1
M2 ミドル2
S スモール
RAW ロー
M RAW ミドルロー
S RAW スモールロー

有線LAN接続
無線LAN接続

通信マーク
フォルダ番号
記録メディア状態表示 (Full, Err)

マニュアルホワイト
バランス取得表示 ([*])

画像番号
マニュアルホワイト
バランス番号
色温度数値
カスタムホワイトバランス

EOS-1D Mark IVの主要機能

<p>■型式</p> <p>型式 デジタル一眼レフレックスAF-AEカメラ</p> <p>記録媒体 CFカード(タイプI、II)、SDメモリーカード、SDHCメモリーカード *ワイヤレスファイルトランスミッター-WFT-E2 II B、WFT-E2(ファームウェア Ver.2.0.0以上)装着時、USB外部メディアに記録可能</p> <p>撮像画面サイズ 使用レンズ 27.9×18.6mm キヤノンEFレンズ群(EF-Sレンズを除く) (有効撮影画角は、レンズ表記焦点距離の約1.3倍に相当) キヤノンEFマウント</p> <p>レンズマウント</p> <p>■撮像素子</p> <p>形式 CMOSセンサー</p> <p>カメラ部有効画素 アスペクト比 ダスト除去機能 3:2 自動、手動、ダストデリートデータ付加</p> <p>■記録形式</p> <p>記録フォーマット 画像タイプ DCF20 JPEG、RAW(14bit、キヤノン独自) RAW+JPEG同時記録可能</p> <p>記録画素数 ラージ: 約1600万(4896×3264)画素 ミドル1: 約1240万(4320×2880)画素 ミドル2: 約840万(3552×2368)画素 スモール: 約400万(2448×1632)画素 RAW: 約1600万(4896×3264)画素 M:RAW: 約900万(3672×2448)画素 S:RAW: 約400万(2448×1632)画素 標準、自動切り換え、振り分け、同一書き込み可能 カメラ固有設定、ユーザー設定1、ユーザー設定2 差し番号、オートリセット、強制リセット</p> <p>記録機能 フォルダ作成/選択 ファイル名 画像番号 ■画像処理 ピクチャースタイル</p> <p>ホワイトバランス</p> <p>ノイズ低減 画像の明るさ自動補正 高輝度側階調優先 レンズ周辺光量補正</p> <p>■ファインダー</p> <p>方式 視野率 倍率 アイポイント 視度調整範囲 アイピースシャッター ファーストスクリーン ミラー 被写界深度確認 ■オートフォーカス</p> <p>方式 測距点 輝度範囲 フォーカスモード AF補助光 AF微調整 ■露出制御</p> <p>測光方式</p> <p>測光範囲 露出制御方式</p> <p>ISO感度(推奨露光指数)</p>	<p>1段ステップ)、およびL1(SO50相当)、H1(SO25600相当)、H2(SO51200相当)、H3(SO102400相当)の感度拡張が可能</p> <p>露出補正 手動、AEB(手動露出補正との併用可能) 補正量: 1/3、1/2段ステップ±3段 自動: ワンショットAF評価測光時、合焦と同時にAEロック 手動: AEロックボタン押しによる AEマイクログジャストメントにより対応</p> <p>露出基準微調整 ■シャッター</p> <p>形式 シャッター速度</p> <p>■ドライブ関係</p> <p>ドライブモード</p> <p>連続撮影速度 連続撮影可能枚数</p> <p>■外部ストロボ</p> <p>対応ストロボ 調光方式 ストロボ調光補正 FELロック シンクロ端子 調光基準微調整 ■ライブビュー撮影機能</p> <p>フォーカス</p> <p>測光方式 測光範囲 グリッド表示</p> <p>■動画撮影機能</p> <p>映像圧縮方式</p> <p>音声記録方式 記録形式 記録サイズ/ フレームレート</p> <p>ファインダー</p> <p>フォーカス 測光方式</p> <p>測光範囲 露出制御 ISO感度</p> <p>録音</p> <p>グリッド表示 ■液晶モニター</p> <p>形式 画面サイズ/ドット数 視野率 明るさ調整 メニュー表示言語 ■再生機能</p>	<p>画像表示形式</p> <p>拡大ズーム倍率 画像表示検索 ハイライト警告 AFフレーム表示 スライドショー 画像プロテクト 画像コピー バックアップ</p> <p>音声メモ 動画再生</p> <p>■ダイレクトプリント機能</p> <p>対応プリンター 印刷対応画像 印刷指定</p> <p>■カスタマイズ機能</p> <p>カスタム機能 カスタム機能設定登録 カメラ設定保存 カメラ基本設定登録 マイメニュー登録 著作権情報 ■インターフェース</p> <p>映像/音声出力 デジタル出力 HDMIミニ出力端子 外部マイク入力端子 リモコン端子 拡張システム端子</p> <p>■電源</p> <p>使用電池</p> <p>電池情報 撮影可能枚数</p> <p>動画撮影可能時間</p> <p>日付/時計機能用電池</p> <p>■大きき・質量</p> <p>大きさ 質量 ■動作環境</p> <p>使用可能温度 使用可能湿度</p> <p>■バッテリーパック LP-E4</p> <p>形式 公称電圧 容量 大きさ 質量 ■バッテリーチャージャー</p> <p>形式 充電時間 定格入力</p> <p>定格出力 電源コード 使用可能温度 使用可能湿度 大きさ 質量</p>	<p>1枚、1枚+情報(画像サイズ、撮影情報、ヒストグラム)、4枚インデックス、9枚インデックス、画像回転可能約1.5~10倍 1枚、10枚、100枚、撮影日、フォルダ、動画、静止画 ハイライト部分点滅表示 可能 全面画、フォルダ、日付、動画、静止画 可能 可能 ワイヤレスファイルトランスミッター-WFT-E2 II B、WFT-E2(ファームウェア Ver.2.0.0以上)装着時、外部メディアにバックアップ可能 記録/再生可能 可能(液晶モニター、映像/音声出力、HDMI出力) スピーカー内蔵</p> <p>PictBridge対応プリンター JPEG画像、RAW画像 DPOF パージョン1.1準拠</p> <p>C.Fn+IV 全26種 3セット登録可能 1枚のカードに最大10件登録可能 9項目設定可能 6項目登録可能 設定/付加可能</p> <p>アナログ映像(NTSC、PAL対応)/ステレオ音声出力 パソコン通信、ダイレクトプリント用(Hi-Speed USB相当) タイプC(映像/音声自動切り換え) φ3.5mmステレオミニジャック N3タイプのリモコンに対応 ワイヤレスファイルトランスミッター-WFT-E2 II B、WFT-E2(ファームウェア Ver.2.0.0以上)接続用</p> <p>バッテリーパック LP-E4、1個 *ACアダプターキット ACK-E4(別売)使用により、AC駆動可能 電池チェック6段階、残容量、撮影回数、劣化度確認可能 ファインダー撮影: 常温(+23°C)約1500枚、低温(0°C)約1200枚 ライブビュー撮影: 常温(+23°C)約270枚、低温(0°C)約230枚 *CIPA試験基準による 常温(+23°C): 合計約2時間40分 低温(0°C): 合計約2時間20分 *フル充電のバッテリーパック LP-E4使用時 リチウム電池CR2025、1個</p> <p>156(幅)×156.6(高さ)×79.9(奥行)mm 約1180g(本体のみ)</p> <p>0°C~+45°C 85%以下</p> <p>充電式リチウムイオン電池 DC11.1V 2300mAh 68.4(幅)×34.2(高さ)×92.8(奥行)mm 約180g(保護カバーを除く)</p> <p>LC-E4 バッテリーパック LP-E4専用充電器 約2時間/1本 AC100~240V/50(60Hz) DC12V/24V DC12.6V 1.55A 約2m 0°C~+40°C 85%以下 155(幅)×52.3(高さ)×95(奥行)mm 約340g(電源コード、保護カバーを除く)</p>
--	--	---	--

※MacintoshおよびMac OSは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。*Pentiumは、インテル社の登録商標です。*MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
*Adobeは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。*CompactFlash(コンパクトフラッシュ)は、SanDisk Corporationの商標です。*ここに記載のデータはすべて当社試験基準によります。*一部により製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。*価格および仕様は、2009年10月現在のものです。*価格は2009年10月現在のメーカー希望小売価格です。消費税額は含まれておりませんので、ご購入の際、消費税額をお支払いください。*オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。*本カタログの印刷紙、液晶画面の画質は、ハメコミ合成です。*カメラ液晶部は精密度の高い技術でつくられていますが、画面欠けや常時点灯する画面がある場合があります。これは故障ではありませんので予めご了承ください。なお、これらの点は画像には記録されません。*EOS-1D Mark IVの無償修理保証期間は、お買い上げ後1年間です。修理用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後7年間です。

フォトライフをもっと豊かに。「キヤノンフォトサークル」
 キヤノンフォトサークルホームページ canon.jp/cpc
 キヤノンフォトサークルお問い合わせセンター 050-555-9009 9:00~17:00(土・日・祝日・年末・年始は休ませていただきます。)
 ※050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9664をご利用ください。

キヤノンショールームのご紹介

キヤノンプラザ S 〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER (03)6719-9022 / 10:00~17:30(日祝及び年末年始弊社休業日を除く)

キヤノンデジタルハウス銀座 〒104-0061 東京都中央区銀座3-9-7 トランス銀座ビルディング1F (03)3542-1801 / 10:00~19:00(日祝及び年末年始弊社休業日を除く)

キヤノンデジタルハウス名古屋 〒460-8532 愛知県名古屋市中区錦1-11-11名古屋インターシティ1F (052)209-6201 / 10:00~18:00(日祝及び年末年始弊社休業日を除く)

キヤノンデジタルハウス梅田 〒530-8260 大阪府大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビルB1 (06)4795-9101 / 10:00~18:00(日祝及び年末年始弊社休業日を除く)

展示していない製品もございますので、ご了承ください。
 展示製品の最新情報は、ホームページでご確認ください。


キヤノンプラザ S canon.jp/s-tower キヤノンデジタルハウス canon.jp/digitalhouse

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。


 **キヤノン EOSデジタル ホームページ**
canon.jp/eos-d


 **キヤノンお客様相談センター**
デジタルカメラ 050-555-90002

受付時間(平日) 9:00~20:00(土/日/祝) 10:00~17:00(1/1~3は休ませていただきます。)
 ※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号を
 ご利用いただけない方は043-211-9556をご利用ください。
 ※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

 **安全にお使い**
 いただくために

- ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 表示された正しい電源・電圧でお使いください。

 **OFFICIAL SPONSOR**
 JAPAN FOOTBALL FEDERATION

 **RoHS対応**

本カタログに記載されている製品EOS-1D Mark IVは欧州RoHS(特定有害物質の使用制限)指令に適合しています。欧州RoHS指令とは、電気・電子製品を対象に、鉛、水銀、カドミウム、PBB(ポリ臭化ビフェニル)、PBDE(ポリ臭化ジフェニルエーテル)の6物質群の使用を制限する、欧州連合(EU)が実施する有害物質規制です。

●お求めは信用のある当店で